

# 令和6年度 後期開講科目と募集人員等について

開講科目	コース	開講曜日	学 習 内 容	募集人数
世界史探究(2)	午後	月前半 水後半	過去と自分、世界と自分との関係を考えながら、今日にいたる世界の成り立ちを、時間的・空間的な広がりを持った様々な事象と関連づけて理解する力を養います。各地域に誕生した諸国家が交流し、時には対立し、時には和解しながら現代の世界に近づいていく歴史を、総合的に学習します。現代の世界はどのようにできたのか、「世界の中の自分とはなにものか」を考えてみましょう。	若干名
数学Ⅰ(b)	午前①	火前半 木後半	数学Ⅰ(b)では、「図形と計量」「集合と論証」「データの分析」を学びます。これらも高校数学で基本となる事項で、この先にある数学の基礎となる領域になります。	若干名
	午前②	月前半 水後半		若干名
	夜間	月前半 水後半		若干名
数学Ⅱ(b)	午前	月前半 水後半	数学Ⅱ(b)では数学Ⅰでの内容を受けて、「三角関数」「指数関数と対数関数」「微分法と積分法」を学習します。	若干名
	午後	月前半 水後半		若干名
数学A	午前	火後半 木前半	数学Aでは、「場合の数と確率」「図形の性質」「数学と人間の活動」について学びます。これらは数学の基礎事項です。	若干名
	午後	火前半 木後半		若干名
数学C	午後	火前半 木後半	数学Cでは、「平面上のベクトル」「空間のベクトル」「複素数平面」「式と曲線」「数学的な表現の工夫」を学び	若干名
生物基礎	午後	水前半 金後半	細胞、遺伝子、免疫、生態系など生命のしくみや生物どうしの関わりについて、視聴覚教材や実験なども交えながら学習します。この科目では、生物の基礎的な内容を学習することができます。	若干名
地学基礎	午後	火後半 木前半	地球や地球を取り巻く環境に関わり、現在の地球の構造や活動および惑星としての地球の変動の様子を、視聴覚教材や実験なども交えながら学習し、自然環境の保全の重要性について考えます。理系科目ですが、文系進学者も就職希望者でも無理のない内容です。	若干名
	夜間	火後半 木前半		若干名

開講曜日 に対応す る開講時 間	午前前半	1・2校時	8:35~10:05
	午前後半	3・4校時	10:25~11:55
	午後前半	5・6校時	13:30~15:00
	午後後半	7・8校時	15:20~16:50
	夜間前半	9・10校時	17:50~19:20
	夜間後半	11・12校時	19:40~21:10

※ 開講科目に(b)や(2)と付いた科目は(a)と(b)もしくは(1)と(2)を合わせて「科目名」の履修・修得になります。

※ 今回の募集科目では教材費の徴収はありません。